

化学産業をサーキュラー・エコノミーに転換

基調講演・パネルディスカッション

2023年10月3日（火）

カローラ・リヒター 博士

BASF アジア太平洋地域プレジデント（東および南アジア、ASEAN、オーストラリア・ニュージーランド担当）

インプット タイトル

「2050年ネット・ゼロに向けた私たちの歩み」

発表要旨

BASFは、すべての人々の生活の質を向上させ、存続可能な未来を提供する世界に貢献したいと考えている。お客様のために化学を創造し、利用可能な資源を最大限に活用することで、その実現を目指す。

気候変動は今の時代における最大の課題だ。そのため当社は、2050年までにCO2排出量実質ゼロ（ネット・ゼロ）の達成を目指す。この目標達成のために、生産とエネルギー使用の効率を高め、再生可能エネルギーの利用を増加させ、さらにCO2フリーの化学品製造プロセスの新開発と展開を加速させる。

本セッションでは、化学産業が持続可能な未来と顧客の成功にどのように貢献しているかについて、世界とアジアの洞察を共有する。